

「RS ウイルス下気道炎疫学調査」に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2020年10月22日)～ 2023年 3月 31日

〔研究課題〕

「千葉市および市原市におけるRSウイルス下気道炎に関する疫学調査に関する研究」

〔研究目的〕

RSウイルスによる気管支炎や肺炎による影響を明らかにし、将来ワクチンなどが利用可能となった際に、その有効性などの評価を行うための基礎データを得ることを目的とします。

〔研究意義〕

日本国内では今までRSウイルスによる気管支炎や肺炎の影響が明確なデータとしてありませんでした。この研究により上記目的を達成するための基礎データを得ることができます。

〔対象・研究方法〕

RSウイルス迅速検査の残液を用いてRSウイルスなどの呼吸器感染症病原体の解析を行います。また、患者さんの発生数をもとに、その入院率などを調べます。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター小児科で行われます。研究の主体は千葉大学真菌医学研究センターです。

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で得られた個人情報は元の個人のデータと結びつけられないように匿名化し、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学真菌医学研究センターの鍵のかかる部屋の棚で保管します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：太田節雄

研究分担者：南谷幹史、奥主朋子、小泉歩

所属：帝京大学ちば総合医療センター小児科

住所：千葉県市原市姉崎 3426-3 TEL：0436-62-1211（代表）〔内線 5115 〕